



# Yonago East Weekly

50年を経て、さらに求める「奉仕の理想」

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ANAクラウンプラザホテル米子  
米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111
- 会長/永島清孝 ●幹事/今出 上 ●会報/黒見純治

## 出席報告

会員数 112名  
 出席数 70名 欠席数 38名  
 出席免除会員 4名 荒川(雄)君 杉原(弘)君  
 新納君 佐田山君  
 出席率 65.77 %  
 補正出席率 前回 11/14 75.89 % 11/7 76.58 %

## ビジター

河島隆則君(米子RC)

## メーキャップ

会員17名(11/29米子中央RC)会員7名(11/29第2回プログラム委員会)

## 今週のお祝い

結婚記念日祝:1日 中田智尚君 3日 荒川圭三君 伊藤慎哉君 13日 宮本 守君 17日 西村正男君 18日 黒見純治君 22日 秦野啓一君 片岡敏一君 漆原輝之君 23日 船田正一君

**スマイルBOX** 39,000 円 (717,000 円)  
 夫人誕生祝:澤君、上森君 結婚記念日祝:船田君、秦野君、伊藤君、黒見君、宮本(守)君、中田君、西村(正)君、漆原君 創立記念日祝:澤君 11/18米子東ゴルフ同好会コンペで優勝させて頂きました。久々の優勝で大変嬉しかったです。引き続きご指導の程よろしく願い致します。:黒見君 安来市アルテピアにおいて開催されるノグチ アツシ&浜田真理子ライブのパンフレットを各テーブルに置かせて頂きました。:宮永君 1.11/22米子市文化ホールで執り行われました「オータム・デュオコンサート」が大盛況で終わりました。2.12/23ANAクラウンプラザホテルにて「佐田山千恵、山城裕子 デュオディナーショー」を計画しています。お陰様で席は、満席状態です。有難うございます。:佐田山君 急性胆のうで手術、退院できました。:漆原君

## 会長挨拶

一週間例会がとびますと久しぶりに皆様にお会いする気がいたします。私はこの間、2回、素晴らしい秋を満喫することができました。

一つ目は所属する組合の研修旅行があり広島の呉に行きました。バスの車窓からみる奥出雲の紅葉はとても素晴らしいものでした。呉市海事歴史科学館大和ミュージアムには巨大戦艦大和の10分の1の大きさの模型が展示してあります。当時では世界最大の大きさで装備を備えた軍艦であり子供の頃から憧れを持っていました。何よりも姿がよく流線型の形をして今でもかっこいいと思っています。大和が最後に大爆発しながら沈む姿を思い出しますと残念で虚しくなります。あの戦争はなんだったのだろうかと深く考えさせられます。この大和を造った日本の科学技術が戦後の日本の奇跡的な復興の原動力となり近海海域に大きく貢献していると知り、心から安心しました。

そして二つ目は22日に行われました佐田山会員のお嬢さん、佐田山千恵さんのオータムデュオコン

サートであります。素晴らしい歌声を堪能しました。特別ゲストとして今年の観月例会でバイオリンを演奏していただいた小学4年生の坂口碧望(あおの)さんの演奏もあり、とても楽しい秋の夕べを過ごすことができました。

大山の頂上も雪で覆われました。今年もあと1ヶ月で終わります。寒さに気をつけて元気に正月を迎えられますよう願っております。

## 幹事報告

- 1.本日例会終了後、年次総会開催
- 2.10/26~28グレン&千杯田中作次旗第15回ロータリー選抜野球大会DVD(写真データ)  
(八尾東RCより)
- 3.平成30年度トトリリズム活動表彰に係る対象事業の募集について(通知)
- 4.例会変更のお知らせ  
倉吉RC 12/4(火)移動例会  
事務局にてビジター受付あり  
松江しんじ湖 12/11(火)夜間例会  
12:00~12:30 ビジター受付あり



## <プログラム>

「米子の未来とまちづくり」  
米子市長 伊木隆司 氏



今年の8月に中国のフンチュンという所で、環日本海拠点都市会議がありました。上海/大連といったように開発の進んでいる地域で、特にインフラの開発が目立ちました。その会議で配られたノートをメモ帳代わりに最近持ち歩いています。今までメイドインチャイナ(Made in China)＝粗悪品というイメージが少なからずありましたが、使用してみると、万年筆のインクが裏に抜けない、安いものだと言われ裏面が使えなくなるくらいインクが抜けます。配布用のメモノートにしては大変出来の良い物で、中国は発展に伴い、着実に経済力・技術力も向上しているのだなと実感いたしました。

この中海地域は、日本海側では、2番目の人口集積地域でもあります。中国を見て思いました。地域の発展にはインフラ整備は欠かせません。米子の発展に向け、国交省/財務省にも掛け合い国策でインフラ整備をお願いしているところです。整備が進めば、必ず地域の発展に繋がります。この地域の発展に引き続き努力していきますのでよろしくお願い致します。

そして、今、米子市として話題にさせて頂いています健康と福祉の話をご話させていただきます。安倍内閣が今、人生100年時代を打ち出しています。米子市では、100歳以上の方が121名おられ、その内訳は男性16名・女性105名です。圧倒的に女性が強いです。米子市としては、健康長寿の3つのテーマを打ち出しています。

1つ目に「運動」です。運動習慣によって、いかに筋力を維持できるか、指導していこうと思います。

2つ目は「栄養」です。栄養をいかに取るか。長寿の方はしっかりとした食事を取っておられます。高齢になると栄養不足になりやすいので栄養指導を含め栄養に対する考えやあり方をこれから変えていかなければと思っています。

3つ目は「社会参加」です。社会参加をするか否かで大きく健康長寿が変わってきます。趣味サークル・地域活動/奉仕活動・いつまでも現役で仕事をする。先ほどの数字でも出ていますが、女性が長生きできるのは、個人的な会見ですが、コミュニケーション能力が高いのが一つの要因では無いかと思います。つまり社会参加/地域活動が上手という事でもあると思います。

人生100年時代、定年を迎えてからが長いので、そこからの社会参加をどう考えれば良いのか、健康

寿命の維持、寿命と健康寿命の差をいかに詰めるか、今後米子市として煮詰めていきたいと思っています。もしものあんしん手帳(西部医師会様が作成されたものです)事故や加齢により自分の体が衰えたり意思が伝えられなくなった時に備え自分の人生をどう過ごしたいかを伝える、記せるノートになっております。エンディングノートと違い、健康寿命と寿命の間(差)に来た時、どうしたいかを伝える物です。最後、意思が伝えられないくらい弱ったときの処置で胃ろうというものが在ります。親族は何とか生きてもらいたいと思いつつ処置をお願いしますが、本人は大変辛い苦しい処置だそうです。

私の祖父は86歳で老衰で亡くなりました。主治医の見立てではがんも有ったかと言う事でしたが、がんであっても手術しなくて老衰のようにスッと逝けるのだなと思いました。自分自身も最後をどう送りたいかと言う考え方を持っておきたいと思いました。あんしん手帳には、もしもの時の治療の処置をすべて書く欄があります。自分自身のため、家族の為、記しておくのも良いのかも知れません。ある先生が言っておられました。日本人は自分の人生を、医者と行政に任せすぎと。私もそれを聞いた時痛感いたしました。

今年、全国で自然災害が多発しました。それぞれの自治体ではそれなりの対策はありましたが、それでも人的被害があり、非難勧告が出ていても非難しない方、非難できない方がおられ被害にあわれています。広島や米子の青木地区では、深夜にもかかわらず地域の方が、1件1件声掛けをして、当時非難したそうです。そのおかげで、人的被害は免れたと聞きました。災害は起きた瞬間は行政は機能しません。そこで重要になるのは自助努力/共助が必要だと思いました。究極の災害対策は、自助と共助であって、行政は災害が起きないように予防する災害後支援することしか出来ません。災害の瞬間は行政は無力なのです。最近お話をさせて頂く場では、この共助の事を話すようにしています。

現役後の余生が余生でなくなる人生100年時代をいかに自分らしく最後まで生きるかと言うテーマを住民一人一人が意識して、この地域の健康福祉が増進して一人一人の人生が充実すると思います。このあんしん手帳が良いきっかけになると思います。是非活用願います。自分の人生の60歳から先は決して余生ではない事を深くご認識頂き、そのステージをいかに充実し楽しむか生きるか、その為には、皆様自身で考えて頂きたいですし、米子市としてもそこをサポートして行きたいと思っております。これからも、様々な分野で頑張ってください。引き続きご支援ご指導のほどよろしくお願い致します。

### 次回プログラム

12/5 「JRの地域共生の取り組み」

西日本旅客鉄道株式会社

執行役員米子支社長 梅谷泰郎 氏

12/12 「ホームページ更新について」

広報・IT 杉原秀一郎リーダー

「ロータリーの友」紹介

雑誌委員会

「ロータリーに学ぶ」

吉岡朋美 元会長

12/19 「クリスマス家族会」